

### 第 3 2 回運営委員会の協議状況

日 時 平成 17 年 9 月 12 日 ( 月 ) 15 : 45 ~ 18 : 00  
場 所 男女共同参画センター ( ソリオ 2 )  
出席者 ( 委員 ) 松本 ( 誠 )、川谷、長峯、岡田、佐々木、中川  
奥西、伊藤、岡、加藤、酒井、田村、山仲  
( 河川管理者 ) 田中、渡邊、松本、前川、西村  
( 事務局 ) 黒田、前田、植田

#### 内 容 ( 協議結果 )

次の協議結果を次回流域委員会に報告、提案する。

#### 1 治水計画の詳細検討 ( 基本高水の設定 ) ( 継続 )

委員会の冒頭に、委員長から、これまでの論点整理、基本高水の集約方法の提案等について、再度説明 ( 提案 ) する。

その上で、論点を絞って、徹底的に議論し、考え方の違いを明確にする。

基本高水について、一本化に集約できなければ、委員長提案 ( 2 つの基本高水を設定し、総合治水の検討に入ること ) に基づき、現時点での結論を出す。

#### ( 主な意見 )

- ・ 各々の対立案の根拠、妥当性、有効性等が十分に議論されているとはいえない。次回は、そのあたりに、論点を絞って議論すべき。
- ・ ( 基本高水の ) 数値があって、はじめて具体の対策の議論ができる。川幅や横断工作物の設定をしておく必要がある。後になって議論しても駄目である。
- ・ 結論を持ち越すとしても、どの段階で一本化するのか想定しておかないといけない。
- ・ 実績流量と基本高水の関係 ( 違い ) を一般の人に説明できなければいけない。宮崎県の事例のような想定されない流量を含めて説明、議論が必要である。

#### 2 その他

##### ( 1 ) 総合治水対策協議の進め方

本日 ( 9 月 5 日 ) のワーキングチーム会議の結果を、流域委員会に報告する。本委員会では基本方針に盛り込む総合治水対策と合わせて、暫定目標にもとづく整備計画案の審議を並行して進める。

##### ( 2 ) ワーキンググループ

ワーキンググループの会議には、コアメンバーのほか、委員長及び河川管理者も出席する。

##### ( 3 ) リバーミーティング

次回 ( 9 月 24 日開催予定 ) リバーミーティングで、ワーキングチームが実施したアンケートの回収状況を報告する。

次々回 ( 第 8 回 ) は、11 月に開催する。日程は次回運営委員会で検討する。

##### ( 4 ) 中間報告

基本高水が設定された段階で、今後の総合治水対策の協議の進め方を含めて、中間報告をまとめる。

##### ( 5 ) 次回運営委員会の日程

9 月 22 日 ( 木 ) 14 : 00 から、西宮市内 ( 西宮北口周辺 ) で開催する。